

プログラム委員会担当例会

作詞の思い出

令和4年2月16日(水)



廣瀬 明正会員

私をはじめ『荒井慕情』を作詞したのは昭和57年(1982)で、37歳の時でした。昭和29年荒井町が高砂市に合併してからは、荒井という地名の存在がうすくなる時期がありました。合併前に、荒井青年団が企画・制作した『荒井音頭』『荒井小唄』も次第に忘れられ、他所では荒井の人々も「高砂の者です。」と公言し、私自身も「高砂の神主さん」と呼ばれ、ついには「高砂神社の宮司」と間違われることもあったのです。

しかし、荒井町には市役所をはじめ警察署、市民病院などが集中し、まさしく高砂市の中心地であります。そんな荒井を舞台にした歌謡曲が一つぐらいあっても良いだろうと、カラオケブームにも影響され、悲しい恋をテーマにした『荒井慕情』を作詞したのです。そして、作曲を友人の坂牛八州さん(聖パウロ生石保育園長)に依頼し、歌手をJC仲間の栗原康高さん((株)籠谷常務取締役)に担当してもらうことにしました。昭和58年6月、元NHK歌のお兄さんの新井宗平氏の編曲でカセットテープが完成しました。その一節を紹介しましょう。

幸せうすい 運命(さだめ)でも
心はかよう 千鳥橋
あまくゆれてる 黒髪に
頬をよせれば いとしさつり
好きとささやく 恋月夜

ところが、この歌を聞いた当時のキッコーマン高砂工場長の峯岸久三郎さん(後のマンズワイン社長)から、ぜひ「高砂工場の歌」を作ってほしいという依頼がきたのであります。そこで、要望にお応えすべく同年7月はじめに詞を書き上げましたが、作曲を坂牛さんがふたたび担当することになり、9月に『キッコーマン高砂工場の歌』が出来上がりました。これも一節だけを紹介しますが、次のような歌詞であります。

瀬戸の波音 さわさわと
塩で栄えた あらい浜
豊かな日本をつくるため
むらさき醸(かも)す 灯もあかく
力にみちし キッコーマン

このように、立て続けに歌の作詞を手がけましたが、昭和59年になると小・中学校の同級生で、市内でラウンジを経営していた源のりお君の要請で再度作詞をすることになりました。彼は若い頃漫才師に弟子入りし、一時はトリオ漫才の「フラワーショー」のマネージャーをした経験もあり、歌はプロ級でした。丁度この年は高砂市制30周年になるので、それを記念して『高砂恋唄』を作詞することにしました。作曲は源君の知人で漫才師「レッツゴー三匹」の長作さんが担当して、同年9月1日高砂神社会館にて発表祝賀会が開催されました。

この『高砂恋唄』(A面)はキングレコードより発売(B面の『度胸道』も私の作詞)されましたが、歌詞の一節はつぎのようなものでした。

会えば別れが せつないと
やせたからだを ふるわせる
袖をぬらすな こぬか雨
まつり太鼓も さみしくひびく
あゝ恋の 恋の高砂 なみだ町

素人の私が、縁あっていくつかの歌の作詞をしました。創作の喜びというものを肌を感じた若い頃の懐かしい思い出です。

かつて、当クラブの会員だった藤本明久さんに頼んで『荒井慕情』のカセットテープをCDに録音してもらいました。そこで、本日は皆さんと一緒にこの歌を聞きながら、二年前に亡くなった元会員の栗原さんを偲びたいと思います。

荒井慕情
 唄／栗原康高 作詞／広瀬明正 作曲／坂牛八州 編曲／新井宗平

一、 悲しい愛の 想い出を
 あつめて流す 涙の川
 めぐり逢いたい 夢の川
 グラスのうた 面影あやむ
 のんぼろの 未だ酒

キッコマン高砂工場の歌
 作詞 廣瀬明正
 作曲 坂牛八州

一、 瀬戸の波音 さわさわと
 塩で染えた あらい浜
 豊かな日本を つくるため
 むらさき醸す 灯もあかく
 カにみちし キッコマン
 二、 朝日かやく 播磨灘
 夢と希望を 投げかけて
 平和な未来を 拓くため
 歴史と技術 伝えつつ
 世界をめざす キッコマン

高砂恋唄
 唄 源のりお

一、 会えば別れが せつない
 やせた身体を ふるわせる
 袖をぬらすな こぬか雨
 まつり太鼓も さみしくひびく
 あゝ恋の 恋の高砂 なみだ町

二、 遠くはなれて 暮しても
 つのる想いで 身をこがす
 涙を呼ぶのか 浜千鳥
 暖いなごさで なくあかなし
 あゝゆれる ゆれる漁火 向島

三、 いつかふたりは 幸せが
 やってくる日も あるだろう
 相生橋の 夫婦舟
 何処へゆくと 心はひとつ
 あゝ恋の 恋の高砂 夢灯り

まだまだ寒い日が続きますが、今日は桜の開花予想についてお話をさせていただきます。



気象庁は、季節の進行や気候の変化を植物からつかむ「生物気象観測」の1種目として桜の開花状況を調べています。全国で手法を統一し、統計を始めたのは1953年。現在は58の気象台・測候所が、それぞれ対象の標本木で5、6輪以上の花が開いているのを確認すると「開花」、8割以上の花がそろると「満開」として発表されます。

標本木はソメイヨシノがほとんどですが、沖縄・奄美はヒカンザクラで、北海道ではエゾヤマザクラもあります。兵庫県内では神戸の王子動物園内にあるソメイヨシノが指定されています。気象庁の予想は2009年春で終了しましたが、近年は民間の気象事業者が精度を高め、きめ細かい予想を出すようになりました。

また、気象庁によると、日本の平均気温は100年に1.28度のペースで上昇しています。特に1990年代以降は高温の年が多く、夏に40度を超えたり、冬の冷え込みが緩んだりしています。桜は冬の寒さでつぼみの「休眠」が打破されて開花に向かいます。気象庁の観測によると4月1日までの開花地点を比べると1956~85年の平均値は三浦半島から紀伊半島の太平洋沿岸と中国四国地方でしたが、1991年~2020年では関東北部や北陸まで北上しました。

2100年ごろには九州南部の標高の低い地域では桜がだらだらと咲き、満開にならなくなるとのシミュレーション結果が出たそうです。冬に気温が低くならず、休眠打破が上手く起こらないことが要因だそうです。現在、ソメイヨシノの開花の南限は鹿児島種子島付近とされていますが、将来的には北上し、花が咲かない地域が広がる可能性もあるそうです。

私たちの生活には四季折々の気候、自然の中で営まれる暮らしがあります。寒さが和らぎ、春の訪れを告げる桜の花は、卒業、入学など別れと出会いの季節を象徴し多くの人の心を魅了してきました。毎日コロナの報道ばかりでウンザ1)していますが、春になれば少しはコロナも収まり、明るいニュースが入ってくることを願っています。春が待ち遠しく、春よ来い早く来いという想いで、本日は桜の話をして頂きました。今年こそは、花見例会が開催できることを願っています。

例会記録 2022.2.16 (水) 通算2017回

ソング	「我等の生業」「四つのテスト」			
出席報告	2月 5日	会員数40名	欠席者 0名	出席率 100.0% (修正による)
		(この内出席免除者 17名)		
	2月 6日	会員数40名	欠席者 8名	実出席者数 22名
		(この内出席免除者 17名)		出席率 73.3%

ニコニコ報告 Donation

- 松下 和雄**
 まん延防止延長のようですが、充分注意して下さい。廣瀬さん、卓話よろしく御願ひ致します。
- 廣瀬 明正**
 久しぶりに卓話をさせていただきます。
- 志方 正昭・櫻井 宣孝・田中 伸明
 中谷 利幸・青柳 淳・内海 薫
 京谷 慎平・田中 浩行・入江 啓太
 村上 則宏・大村 裕史・佐野 栄作
 庄司 武・伊藤 勝之・西中 亮二
 都倉 隆宏・大橋 卓司・森本 匡裕
 井野 隆弘
- 廣瀬会員の卓話楽しみです。

- 田中 伸明**
 創業記念日の御祝ありがとうございました。誕生日お祝い有難うございました。
- 坂口 嘉久**
 結婚記念日の御祝ありがとうございました。



高砂青松ロータリークラブ

通算	第542回
2021～2022	第9回
日	令和4年3月2日
場所	高砂商工会議所

出席者

松下	○	櫻井	○	矢野	×	吉川	○
庄司	○	村上	○	藤井	×		
入江	×	佐野	○				
三枝	×	濱田	○				

臨時出席者

会長挨拶： 松下会長

報告事項： 出席報告 (庄司 武) (後記参照①)
 会費納入状況 (三枝 丈次) 2月末 97.5%

議案事項：

1. 3月、4月のプログラムの件 (後記参照②)

- ①観桜例会の件 高砂商工会議所2階 花見弁当例会とする
4月6日(水)
- ②高砂RCとの合同献血例会の件(ホスト高砂青松RC) 承認
4月13日(水) 高砂市文化会館駐車場 10:00～15:30
食事 のーちゃん 11:30～13:30 (時間厳守)
- ③高砂RCとの合同ゴルフコンペ開催の件 承認
5月15日(日)

2. その他

- ①2022COL制定アンケートの件 会長に一任
- ②次年度LM.日程の件 2023年1月28日(土) ウエディングパレス鹿島殿

報告事項

① 出席報告

1 月度 本クラブ出席率 91.50% メークアップ率 2.70% 修正出席率 93.09%
 2 月度 本クラブ出席率 84.21% メークアップ率 % 修正出席率 %

	1/12	1/26	2/5	2/9	2/16
会員数	40	40	40	40	40
出席数	36	30	40	23	22
メークアップ	0	1		2	
欠席数	1	4		5	
(出席免除)	17	17	17	17	17



② 3、4月のプログラム

3月		4月	
6	国際ロータリー第2680地区 2021-22地区大会(2日分) *2日13:00～ 理事役員会のみ開催	6	観桜例会
9	高砂RCとの合同例会(鹿島殿) (ホスト高砂青松RC) 講師 神戸経済同友会 代表幹事 服部博明 様 演題 ウィズコロナ/アフターコロナと SDGs 『兵庫県経済の現状と課題』	13	合同献血例会(ホスト高砂青松RC) 於:高砂市文化会館駐車場 10:00～15:30 【社会奉仕委員会担当】
16	卓話 佐野栄作委員長 【職業奉仕委員会担当】	20	卓話 濱田喜重委員長 【社会奉仕委員会担当】
23	休会【定款第7条第1節(d)による】	27	休会【定款第7条第1節(d)による】
30	卓話 ゲスト卓話 尾崎家17代目当主 尾崎高弘様 【S.A.A.担当】		

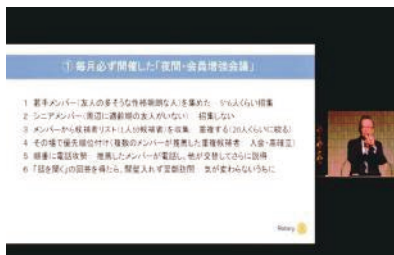
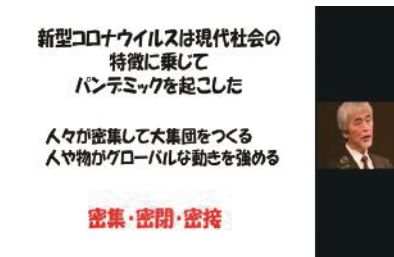
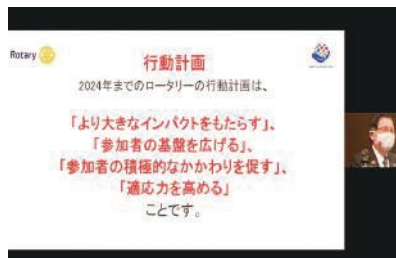
*次回理事会 2022年4月6日(水) 例会終了後



国際ロータリー第 2680 地区

2021 年-22 年度地区大会

3月6日



国際ロータリー第 2680 地区
2021 年-2022 年度地区大会が
行われました。

例会記録 2022.3.6 (日) 通算 2018 回

出席報告 全員登録

◆ プログラム予定 ◆

3月 9日 (水)	高砂RCとの合同例会 講師：神戸経済同友会 代表幹事 服部博明様
3月 16日 (水)	卓話 佐野栄作委員長【職業奉仕委員会担当】
3月 23日 (水)	休会【定款第7条第1節(d)による】
3月 30日 (水)	ゲスト卓話 尾崎家17代当主 尾崎高弘様【S.A.A. 担当】

●●● 近隣クラブインフォメーションは、高砂青松ロータリークラブのホームページにてご確認ください。 ●●●

会長 松下和雄 幹事 入江啓太 クラブ会報・広報・記録委員長 坂口嘉久

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町 1104 電話 (079) 443-0500